

2015年6月吉日

報道関係者各位

## ご取材のご案内

29歳以下の若手クリエイターが東北の魅力を【30秒動画】に！夏のキャンプ型映像制作プログラム始動！

### 「Creative Summer Camp 2015」オリエンテーション開催 石巻(宮城県)・会津(福島県)・赤湯(山形県)が若手クリエイターと地域をPR

6月28日(日) 15:30～ 於：映像テクノアカデミア(東京都新宿区)

日本の魅力をクリエイティブの力で発信する、一般社団法人 my Japan (代表理事：岡本 俊太郎) は、6月28日(日)のオリエンテーションプログラムを皮切りに、29歳以下の若手クリエイターを対象とした、夏のキャンプ型映像制作プログラムを開始致します。

当日は講師の中島 信也氏(東北新社)、河尻 亨一氏(銀河ライター)、石巻・会津・赤湯の東北3地域から来場するコーディネーターが、参加者に向けて今年のテーマや各地域の魅力についての説明を行う他、地域が抱えるポテンシャルや課題について、プログラムに参加するクリエイターと共に交流や議論を行います。つきましては是非、貴紙(番組)にてご取材頂きますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

#### ○開催日時・場所

【日時】6月28日(日) 開場：15:00 開始：15:30

【会場】映像テクノアカデミア 住所：東京都新宿区新宿1-18-14

#### ○オリエンテーション/当日スケジュール

時間	内容
15:00	開場
15:30～	Creative Summer Camp 2015 全体概要説明 (my Japan)
16:00～	講師によるオリエンテーション
16:30～	各地域の参加者ごとに集合 チームビルディング、現地コーディネーターとの交流・議論 (最大～18:00頃まで)

本プログラムや my Japan について、東北3地域の情報の詳細は次頁以降をご参照ください。  
<東北3地域の持つ魅力と課題について>

(別 紙)

#### ・福島県会津

城下町の文化と雪国ならではの風土、そして雪がもたらす水・米・酒を中心とした食文化がある会津地方は、400年の長きに渡り伝統産業の「会津漆器」が栄えて来た土地です。かつて「Japan」といえば漆器のことを指すほど日本を代表してきた漆器も、産地では売上の減少に苦しんでいます。また会津は、東日本大震災の影響から観光客の減少等により厳しい状況に置かれ、地域としても新しい取り組みが必要です。そうした中、日本人の暮らしの粋が詰まった「漆器」は除々に見直され始めており、時代にあった新しいデザインへの挑戦や若手職人の育成、海外進出、他ブランドとのコラボレーションなど、様々な挑戦が続けられています。

#### ・宮城県石巻

宮城県の沿岸部に位置する石巻は、世界三大漁場と呼ばれる三陸・金華山沖でとれる海の幸や、広大な川の水を利用した米作り、その加工産業など贅沢すぎるほどに 美味しい“食”が溢れています。同時に、石巻は東日本大震災の津波の影響で大きく被災した地域でもあります。当時、漁港は荒廃し、田畑は流失、風評被害で観光客も減少しました。しかし、石巻はこの“食”の力を信じ続け、震災後も多くの人々が挑戦を続けて徐々に活気を取り戻してきました。震災から4年経った今、石巻では様々なジャンルや場所で、新しい取り組みがなされています。

#### ・山形県赤湯

泉質が良いと有名な赤湯温泉街には約900年の歴史があり、昔から武将たちを癒し続けてきました。また、周辺地でもさくらんぼやラ・フランス、ブドウ、米沢牛といった食材の生産に加え、スカイスportsであるハンググライダーの世界大会が開催されています。しかし、東日本大震災以降観光客の足が遠のき、特に外国人旅行者はいまなお続く風評被害の影響で大幅に減少しています。そんな中、地元の人々は赤湯の温泉に自信と誇りを持ち、この困難を乗り越えるべく、地域一丸となってより魅力的な観光地を目指す挑戦を続けています。

#### <my Japan について>

my Japan は、2009年より、日本の魅力をクリエイティブの力で海外に発信するコンテスト「my Japan Award」を開催する一般社団法人です。29歳以下の若手クリエイターを対象に、ひとりひとりが思う日本の良さを、「my=独自」の企画性と表現して貰うことを目的としています。

---

#### 【報道関係のお問い合わせ先】

一般社団法人 my Japan Creative Summer Camp 2015 事務局

PR チーム 岡野/西巻 Email: [pr@my-jpn.com](mailto:pr@my-jpn.com)

※出席の方は、上記メールにてご連絡ください。

<Creative Summer Camp 2015 について>

(別 紙)

Creative Summer Camp は、夏に 29 歳以下の若手クリエイターが地域を訪れ、その地域の魅力を PR する 30 秒動画を作る映像制作プログラムです。

2015 年は、福島県会津、宮城県石巻、山形県赤湯の東北 3 地域において、「新しい東北」官民共同 PR 事業の一環として復興庁とパートナーシップを組み、80 名の若手クリエイターを 3 地域へと送ります。



プログラムでは東京でオリエンテーションを実施、その後地域で 1 泊 2 日の「現地視察・ロケハン」を行い、本番では 2 泊 3 日で「撮影・編集・現地審査会」が行われます。審査は、福島県クリエイティブディレクターに就任した箭内道彦氏、2020 年オリンピック・パラリンピック東京招致のコミュニケーションをトータルに手掛けた電通高崎卓馬氏、伊右衛門の CM ディレクターを務める中島信也氏など、日本のトップクリエイター総勢 6 名が行います。

作られた各地域の映像は、当プログラムのパートナーである東急電鉄株式会社様とともに、渋谷スクランブル交差点の「Q' s EyE」にて放映、また世界最大規模のコンテンツディスカバリープラットフォーム Outbrain を運営するアウトブレイン・ジャパン社とともに世界に向けてインターネットで 30 秒動画を発信していきます。

詳しい概要、審査員、募集要項についてはこちら (<http://my-jpn.com/csc/>)

#### <6/28 当日に取材可能な人物>

- ・中島 信也氏 (Creative Summer Camp 2015 校長、東北新社)
- ・河尻 亨一氏 (Creative Summer Camp 2015 教頭、銀河ライター)
- ・貝沼 航氏 (株式会社明天 代表取締役、テマヒマうつわ旅主宰、福島県会津コーディネーター)
- ・三浦 秀之氏 (杏林大学専任講師、石巻・川の上プロジェクト理事・運営委員長、宮城県石巻コーディネーター)
- ・須藤 清市氏 (いきかえりの宿「瀧波」館主、NPO 法人南陽市観光協会会長、山形県赤湯コーディネーター)
- ・岡本 俊太郎 (一般社団法人 my Japan 代表理事)
- ・東 忻海 (my Japan 2015 運営代表)
- ・Creative Summer Camp 2015 参加クリエイター

---

#### 【報道関係のお問い合わせ先】

一般社団法人 my Japan Creative Summer Camp 2015 事務局

PR チーム 岡野/西巻 Email: [pr@my-jpn.com](mailto:pr@my-jpn.com)

※出席の方は、上記メールにてご連絡ください。